

2024/25 WEEKLY BULLETIN

Rotary 国際ロータリー第 2790 地区 第 4 グループ 市原ロータリークラブ会報



事務局 袖ヶ浦市椎の森 385 - 21 株式会社リプラス内

例会場 淡粋

第 2785 回例会 2025 年 6 月 19 日 (木)

● 司会進行

SAA/宮武委員長・檜垣副委員長 ・会報担当/ 川島事務局

● 点 鐘 上野聡 会長

● ソング 奉仕の理想

● お客様 ガバナー補佐:船木幹夫 様・次年度ガバナー補佐: 武田勲 様

次年度統括委員会副委員長: 若林康弘様・次年度 地区会員増強・基盤向上委員会副委員長: 堀井幸子様
グローバル補助金奨学生: 保川有梨様・

● 会長挨拶 上野聡 会長



皆様、こんにちは。本日は、市原ロータリークラブ
6 月第二例会に多くの会員の皆様、第 4 G 本年度
ガバナー補佐 船木様、同じく次年度ガバナー補佐

武田様、館山 RC 若林様、船橋南 RC 堀井様、
2021-2022 年度地区グローバル補助金奨学生
保川さん、米山記念奨学生のソンさん、新入会員の
大矢さん、ようこそお越しくださいました。

今年度、最後の例会にこんなにも多くのご来訪の皆様がお

越しくださり、嬉しい限りです。ありがとうございます。さて、6 月 10 日、11 日と 2 年振りの親睦
旅行に 26 名で行って参りました。伊豆長岡温泉、米山梅吉記念館訪問も含め本当に楽しい旅行でし
た。設営いただいた、齊藤委員長はじめとする会員増強・基盤向上委員会 & 公共イメージ委員会の皆
様、特に担当の田中さん、ありがとうございました。後程、一年を振り返りながらお話をさせていただ
きます。本日の例会、よろしくお願いいたします。

● 幹事報告 磯貝幹事

特にありません。● 本日の司会進行

SAA 宮武委員長・檜垣副委員長



● 本日の例会場 淡粋

いつも美味しい料理ありがとうございます。



地区諮問委員会より

白鳥会員へ委嘱状が届きました。



地区補助金プロジェクト委員会より

角谷会員へ委嘱状が届きました。



地区委員の方もよろしくお願いします。

● 地区ロータリーの友委員会より

西村芳雄会員にロータリーの友・
地区代表委員委嘱状が届きました。



地区会員増強・基盤向上委員会より

福原会員へ委嘱状が届きました。



地区インターアクト委員会より

磯貝会員へ委嘱状が届きました。



●米山奨学生 孫さんより



皆さん、こんにちは。一ヶ月ぶりに

ここに立っています。やはりまた緊張します。

特にアレルギーのため、ここ数ヶ月マスクを着用していました。急に外すと、なかなか落ち着きません。先月末に研究テーマに関する計画書を提出したばかりですが、学校から9月中旬に論文の中間発表を行うよう通知が届きました。2ヶ月以内に少なくとも2万字を書かなければなりません。そのおかげで、今は毎日充実した日々を過ごしています。さて、皆様に中国特有の挨拶をシェアさせていただきます。まずは質問です。

日本で挨拶する時、普段は何と言いますか？（こんにちは、お久しぶり など）中国で挨拶する時は、何と言うのでしょうか？ご存知の方はいらっしゃいますか？

（皆さんに質問 ニーハオの続き）正解は

「ご飯を食べたか」です。中国では食事をとても大切にしています。

食事をとれたかを確認することは、相手が無事で元気であることを確認する手段です。平野さんは毎回私にメッセージを送る時

「孫さん、こんにちは。お元気ですか」と始めます。

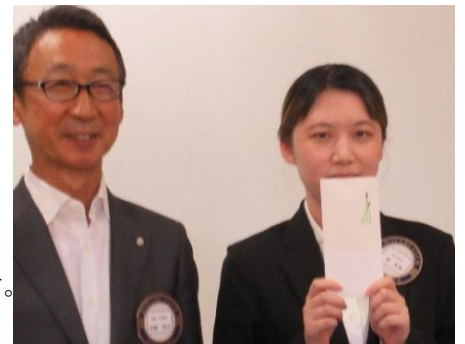
中国人の私から見ると、「孫さん、ご飯を食べたか」と同じ意味に感じます。

そのため、もし皆様が中国の方から急に「ご飯を食べましたか」と

尋ねられても、「えっ」と思わないでください。それは普通の社交辞令です。

最後に、「ご飯食べたか」中国語発音を皆様にご紹介したいと思います。

（「吃飯了麼」＝「チ ファン レェ マ」）以上です。ありがとうございました。



● 新入会員紹介

株式会社花茂 代表取締役 大矢みな 様
よろしくお願いします。



● グローバル補助金奨学生 保川様



皆さま、ご無沙汰しております。22-23年度のグローバル奨学生の保川です。私事ではありますが数ヶ月前に日本に帰国を致しました。ロータリーの皆様にお会いするのは実に3年ぶりで、大変懐かしく思っております。暖かく迎えてくださいましたこと、改めて感謝申し上げます。

卒業からこの2年間、引き続き多くの学びがありました。卒業後はクリーンテックの会社で Product Designer として就業をしていた身ではありますが、その後の突然のレイオフやトランプ政権によるビザの失効は思わぬ出来事でした。人生には浮き沈みがありますが、波の底の方にいる時に特に学びが大きいよう

に感じます。思えば、自分自身が希望していたアメリカでの暮らしや就業は「Why?」に欠けていたような気がします。なぜ私はアメリカにいるのか、何を成し遂げたいのか、アメリカでしかできないことはあるか、また日本でできることは何か。そういったことを今回の経験を通して改めて考える機会になりました。これまでは自分で自分の道を切り開いていくことが正しいと感じていましたが、今回の帰国を通して、改めて社会に必要とされる形で、受動的に自分の道を作っていくことも必要なのではないかと考えるようになりました。現在は、クリーンテクノロジー関連のサイバーセキュリティの会社、および日本のスタートアップを支援するアクセレーターの団体で仕事をしています。こういった仕事の出会いも偶然で、一つは元上司の方から声をかけていただいたこと、もう一つは気候変動のイベントで偶然出会った人々との協働の始まりです。アメリカで仕事をしている時にも、ボランティアやイベントに足を運ぼうという気持ちになったのは、紛れもなくロータリークラブの皆さまとの出会いが関係していると思います。現地のロータリアンの皆さまとの関わりは社会貢献の素晴らしさを行動ベースで教えてくれました。こういったことから、人との出会いが全てを作っていくのだと、改めて実感すると同時に、今後も人との繋がりを大切に、自分のできる形で社会貢献に励んで参りたいと思います。特に現在の活動の一つであるスタートアップの支援は、これからの日本の経済を担うビジネスを支援することに大きな意義を感じております。私は、今回の帰国に至る状況の中で、大変多くの方に支えていただきました。日頃からお世話になっている、平野さま、上野さま、檜垣さま、また市原ロータリークラブの皆さまにもお心遣いをいただきましたこと、大変幸福なことです。恩を返すというのは、おこがましいかもしれませんが、自分の人生の軸というのは常に社会に、周囲の人に返すことにあります。そのことを忘れないためにも、2019年度の東京大学入学式の上野千鶴子名誉教授の祝辞の一部を引用し、締めめの挨拶とさせていただきます。「(省略) ...頑張ったから、報われるとあなた方が思えること、そのこと自体があなた方の努力の成果ではなく、環境のおかげだったことを忘れないようにしてください。あなたたちが今日頑張れば報われると思えるのは、これまであなたたちの周囲の環境があなたたちを励まし、背中を押し手を持って引き上げ、やり遂げたことを評価して褒めてくれたからこそです。世の中には頑張っても報われない人頑張ろうにも頑張れない人、頑張りがすぎて心と体を壊した人たちがいます。頑張る前から所詮お前なんてどうせ私なんてと頑張る意欲をくじかれた人たちもいます。あなたたちの頑張りをどうぞ自分が勝ち抜くためだけに使わないでください。恵まれた環境と恵まれた能力を恵まれない人々を貶めるためではなく、そういう人々を助けるために使ってください。そして強がらず、自分の弱さを認め、支え合って生きてください。」

- 保川さんがグローバル奨学生として
協力した時の会長 平野会員より
保川さんへ励ましのお言葉頂きました。



- 会長卓話 上野会長 一年を振り返って



- 委員会報告

次年度ラーニング委員会 福原委員長
本日委員会を開催しますので、
皆様の参加お待ちしております。



● 会長卓話 上野会長 一年間の活動報告

一年を振り返りながらの会長卓話をさせていただきます。2024-2025 年度市原 R C は、R I 会長ステファニー A. アーチック氏テーマ The Magic of Rotary「ロータリーのマジック」を受けて、クラブスローガン を Let's Evolve with The Magic of Rotary「ロータリーのマジックで進化しよう!」とし、7月4日の例会を初例会としてスタートしました。まずは、会長を務める上野聡は、【どんな人間なのか】を知っていただきたく、自己紹介をしました。ここで、皆様にプチ情報ですが、先週の親睦旅行で訪問した、米山梅吉記念館で、発見したのですが、米山梅吉翁、私と同じ2月4日生まれで、95歳先輩です、不思議な縁を感じました。続いて、趣味のオートバイの話をしました。会長を務めるにあたり、要請があったロータリーの行事は、都合がつく限り、すべて出席で臨みましたので、恒例の北海道のツーリングは、行けましたが、サーキット走行は、ことごとくロータリーの行事と重なり、行けませんでした。そんな中、会長職も落ち着いた、先般4月26日に500日振りのサーキット走行が叶いました。大変気持ち良かったです。次に20歳で入会し40歳まで青春を捧げた市原青年会議所の話をしましたが、今回改めて J C ソング、ロータリーソング【奉仕の理想】を対比したところ、「非常に似ているな」と思いました。ロータリーを手本にしているのだと思います。ここで、またまたプチ情報です。【奉仕の理想】は、実は元々の歌詞が現在の歌詞とは、違っていたということです。「奉仕の理想」は、作詞は前田和一郎さん（京都 R C 会員、都製薬所社長）で、作曲は荻原英一さん（東京 R C 会員、東京音楽大学教授）です。実は、前田さんが書いた元々の歌詞は“世界に捧げん我らの生業”でした。しかし時のガバナー村田正蔵さん（大阪 R C 会員、大阪商船社長、後の近衛内閣で 通信兼鉄道大臣）から、時勢に鑑みて“御国に捧げん我らの生業”に変更するようにと要請され、変更を余儀なくされたそうです。終戦後、前田さんは亡くなる前、親しい友人に「いつの日か、歌詞を“世界に捧げん”に戻してもらおうと有り難い」という言葉を残しています。と言うことでした。ここで、気付いたことがあります。私の20歳の奉仕の理想の始まりから42年が経過しましたが、それを上回る偉大な方が、市原 R C に在籍しております。三木さん、R C 歴51年10ヶ月、白鳥さん、43年8ヶ月、特に三木さんの半世紀を超える R C 歴は凄いので、改めて敬意を表したいと思います。青年会議所在籍時は、様々な事業を経験しましたが、ロータリーでは、【青少年奉仕】の、青年会議所では、青少年健全育成事業の「洋上セミナー」が強く思い出としてあり、特にメイン講師を務めていただいた丸山浩路先生の生徒に向け語っていたメッセージが、心に残っています。「運命は誰と出会ったかで決まる。自分の運命を決める素晴らしい出会いを得るには、まず出会いを受けとめることです。」「人間生きてきて、最後に残すものはどれだけ集たではなく、どれだけ与えたかです。なにを、出会いを。」この言葉が、私自身に当て嵌まる出来事が、ロータリーでも起こります。2015-2016 年度、地区米山奨学委員会への出向です。お誘いをいただいた梶原 P G には、出会いを与えていただき、委員長の成田 R C 堀口さんとの出会いが、私のロータリー感を変化させたと思っています。6月3日に亡くなった、長嶋茂雄さんに対する松井秀喜さんの言葉「監督との出会い、縁がなければ松井秀喜という野球選手は違った野球人生だったと思う。」これほどではありませんが、出会いが人生に影響することは、事実であり、今日の例会に出席された皆様との時間の共有も、縁であり、運であり、奇跡だと思っています。次に市原ロータリークラブの振り返りをしました。現在89名の会員を擁する市原ロータリークラブですが、会員増強のターニングポイント

としては、2015-2016 年度万崎会長、平野幹事の年度からだ と私は思っています。以降市原ロータリークラブは年々変化し、結果、現在に至り、昨年度、60 周年を80名の会員で、山崎会長、角谷幹事のもと、成功裏に終えました。そんな61年目の市原ロータリークラブが進化するために……。・ロータリーを学ぼう（RLI参加）・My Rotary登録アップ（ロータリーを知る、学ぶ）・全体LINE構築（スピード感ある情報伝達、親睦）・地域社会貢献基金再開（社会奉仕）・寄付文化の醸成・事務局システム【倶楽部通】導入 以上の目標を掲げさせていただき、邁進しました。結果は、すべての目標において、素晴らしい結果を残すことができました。更に会員増強も89名と純増9名を達成しました。（PDF資料参照）そして、思いを抱きながら隠していたもう一つの目標だった、米山記念奨学生の受け入れも、平野さんのカウンセラー承諾で、叶うこととなりました。平野カウンセラー、ありがとうございます。誇らしい出来事としては、4月29日地区研修・協議会にて、寒郡ガバナーよりクラブ奉仕活動優秀クラブとして表彰されました。船木ガバナー補佐には、ご推薦頂き感謝いたします。親睦月間の6月10、11日には、私の念願であった米山梅吉記念館訪問を伊豆長岡温泉への親睦旅行として実行することができました。結びに 私からのメッセージです。磯貝幹事、予定者から1年9ヶ月支えていただき、本当にありがとうございます！市原ロータークラブ「ロータリーのマジックで進化」したのでしょいか？「進化」したとするならば、委員長、副委員長はじめ、会員の皆様のお陰です。2024-25 上野・磯貝年度、無事に任務を終えることができました。会員の皆様、事務局 川島さん、一年間本当にありがとうございました！心より感謝申し上げます！

市原ロータリークラブ 会長 上野 聡（別途参照）

● 幹事卓話

磯貝幹事 一年を振り返って



改めまして皆様こんにちは！上野会長より本年度の活動報告がありましたので、私からは手短に御礼のご挨拶をさせていただきます。

先ずもって、私の様な未熟な人間がクラブ幹事を務めることができたのは、ひとえに上野会長のご指導や皆様方のご理解とご協力があったの事です。ここに改めまして深い感謝の念を表させていただきます。本当にお世話になりました！ありがとうございます。

右も左もわからない中で、予定者期間を含めて約1年半の期間必死に幹事業に邁進してきたわけですが、

今思うことはこの経験により多くの方々との繋がりができたと共に、新たな学びを多く得る事の出来た1年であったと実感しております。きっと私の今後の人生をより豊かなものにしてくれる経験であったと確信しております。今後もロータリークラブの活動に積極的に参画し、クラブの更なる発展や私個人の学び舎として、真摯にロータリークラブの活動に向き合ってまいります。皆様に於かれましては今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

結びに、我々が市原ロータリークラブの益々の発展をご祈念すると共に、ご参会の皆様方の益々のご隆盛をご祈念申し上げ、2024—25年度幹事としての御礼のごあいさつに代えさせていただきます。一年間大変お世話になりました！ありがとうございました！

● 本日のお客様

本年度ガバナー補佐:船木幹夫様



次年度 地区青少年プロジェクト
統括委員会副委員長:若林康弘 様



次年度ガバナー補佐:武田勲 様



次年度 地区会員増強・基盤向上委員会
副委員長:堀井幸子様



● ニコニコ報告

白鳥会員・始関会員・・・上野会長、磯貝幹事はじめ理事役員の真名様楽しく充実したクラブ運営をして頂きありがとうございました。

福原会員・・・上野会長、磯貝幹事一年間ご苦労様です。鶴商メンテナンス 50 周年おめでとうございます。

星会員・平野会員・・・上野、磯貝年度素晴らしい一年ありがとうございました。

西村会員・・・6月5日をもちまして創立 50 周年を迎えます。これひとえに皆様方のご支援の賜物と心から感謝しております。これを機に社員一同一層の努力を行っていく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

山崎会員・角谷会員・・・上野会長、磯貝幹事 1 年間お疲れさまでした。素晴らしいリーダーシップで皆を引っ張って頂いた 1 年でした。ありがとうございました。

大槻会員・・・1 年間ありがとうございました。石川会員・・・1 年間お疲れ様でした。

宮武会員・檜垣会員・・・上野会長、磯貝幹事 1 年間お疲れ様でした。来月から次年度が始まりますので、これからもよろしくお願いいたします。

上野会長・磯貝幹事・・・皆様 1 年間大変お世話になり、本当に感謝しております。ありがとうございました。無事任務を終えてホットしております。次年度宮武さん、檜垣さん頑張ってください。

● 出席報告

出席者: 45 名 欠席者: 44 名 出席率: 52.33%

※ 上野会長・磯貝幹事 一年間市原 RC クラブの為にありがとうございました。